



講演についてのご案内

各講演者・座長の方へ

●講演時間

- ・一般口演以外
セッションにより異なります。別途、お送りしております書面にてご確認ください。
- ・一般口演（1演題当り9分）
講演7分（6分：予告ランプ、1分：終了ランプ）、討論2分
時間厳守でお願いします。

●機材

デジタルプレゼンテーション（1面）のみでの講演となります。スライド・ビデオは使用できません。

●進行

- ①講演者は、座長の指示のもと、講演を行ってください。
- ②講演者は、セッション開始30分前までに会場内最前列の次演者席にお着きください。
- ③座長は、セッション開始20分前までに会場内最前列の次座長席にお着きください。
- ④座長は、開始の合図が入り次第登壇し、セッションを開始してください。
- ⑤時間厳守にご協力ください。

●発表方法

発表形式：デジタルプレゼンテーション（1面）です。

PC受付：演者の方は、PC本体又は発表データをお持ちのうえ、セッション開始60分前までに、PC受付にお越しください。

注 意 点：

【メディア持込の場合（Windowsのみ）】

- ①会場で使用するPCのOSはWindows7で、データ形式は、Power Point2003/2007/2010/2013/2016となります。なおMacintoshを御希望の場合は、PC本体を持ちこみいただければ、対応いたします。
- ②発表用データを、CD-RまたはUSBフラッシュメモリーに保存してお持ちください。
また、保存いただく際には、発表データのファイル名は「（演題番号）（氏名）」としてください。
【例】 O1-1 視覚 太郎
- ③発表データは以下のものでご作成ください。
[Windows版PowerPoint2003/2007/2010/2013/2016]
※Macintosh版Power Pointでの作成は、映像に支障をきたしますので、ご遠慮ください。
- ④フォントはOSに標準で装備されているものでお願いいたします。画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐためにフォントは「MS（MSP）ゴシック」、「MS（MSP）明朝」、「Times New Roman」、「Century」をご利用ください。
- ⑤画面の解像度はXGA（1024×768ピクセル）です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れてしまいますので、画面の設定をXGAに合わせてください。
- ⑥動画（Power Pointのアニメーション機能除く）や音声は利用できません。動画データ、音声を使用の場合は、ご自身のPCをお持ちください。
- ⑦発表データは、会場内のPCに一旦コピーさせていただきますが、学会終了後に事務局が責任を持って消去いたします。

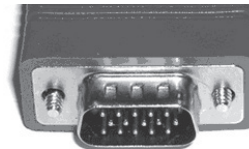


【PC本体持込の場合（Macintosh・Windows動画使用）】

- ①PC（Macintosh・Windowsの動画使用の場合）は自身でご準備ください。
- ②お持込みいただきますPCはミニD-sub 15pinのモニター出力端子が必要となります。この端子が無いPCをお持込みいただく場合には、別途変換コネクタを必ずご用意ください。



パソコン側（メス）



接続ケーブル側（オス）

- ③動画ならびに画像の制限はありませんが、事前に再生できることをご確認ください。
本体の液晶画面に動画ならびに画像が表示されても、実際に外部出力されない場合があります。発表データを作成されたPCとお持込みいただくPCが、別の場合にご注意ください。
- ④スクリーンセーバーならびに省電力設定は予め解除してください。
- ⑤必ず電源ケーブルはお持ちください。バッテリーでのご発表はバッテリー切れとなる場合があります。
- ⑥用意した機材と接続ができない場合に備え、バックアップ用のデータ（CD-R又はUSBフラッシュメモリー）をご用意ください。
- ⑦発表終了後のPCは会場内前方左手「PCオペレーター席」にて返却を行います。

●PC受付

場 所：千里ライフサイエンスセンター 5F ホワイエ
 時 間：11月17日(金) 8:30~18:00
 11月18日(土) 7:30~16:00

- ①演者は、講演開始60分前までにPC受付にて動作確認を行ってください。
- ②PC本体持込の場合は、講演開始30分前までに会場内前方左手のPCオペレーター席にPC本体をお持ちください。

●討論

- ①討論は、個別に行われます。
- ②討論者は、予め会場内の質問用マイクの近くでお待ちください。
- ③討論者は、氏名・所属を明瞭に述べた後、簡潔にご発言ください。

●下記セッションの発表言語とスライドは英語となります。

Special Lecture
 Invited Lecture
 KSCEV/JSCEV Joint Seminar 1,2
 Mini Seminar